

学校だより 志



令和4年度 No.10

令和4年6月10日

郡山市立小山田小学校

文責 校長 佐久間 誠

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

3 すべての人に健康と福祉を



自分の体について理解を深める機会です ～健康な生活づくりのために～



この1学期は、身体測定の外に、内科検診・歯科検診・耳鼻科検診・眼科検診と様々な検診を行いました。また、尿検査も行っています。

学校で行う検診は、子どもたちが自分の体の健康の状態を知ること、健康に注意して生活しようとする意欲をもったり、治療が必要なものについては早めに治療し、健康的な生活を送ったりすることができるようにすることもねらいの一つになっています。

例えば、「全身の健康は歯と歯ぐきの健康から」と言われるほど、健康な歯や口内の衛生は大切な役目を担っています。そこで、歯科検診をとおして、子どもたちに、自分の歯や口内の衛生に関心をもってもらうために、検診を受けて終わりではなく、検診結果をもとに治療をしたり、生活の見直しをしたりしてほしいと考えています。



検診の結果をまとめた治療のおすすめの文書は、すべての検診が終了した後に整理してからお渡します。文書が届きましたら、ご家庭でお子さんの体の状態や歯・口内の状況、鼻や喉の状況、目の状況等について話題にさせていただきたいと思います。

なお、治療が必要なものについて

は、早めに治療することが大切になります。むし歯などのために歯科医院での受診を勧められている場合は、早めに受診をし、治療していただくようにご協力をお願いいたします。



養護教諭より

4月～6月に各健康診断を行いました。今後治療が必要な人には、治療のおすすめのプリントを配付します。早めの治療をお願いします。

また、7月には、健康の記録を配付しますので、ご家庭でご覧になりながら、「健康」についてお子さんと話をさせていただければと思います。

体育科の授業を大切にして「体力UP・技能UP」を目指します



学校では、新体力テストの取組が始まりました。新体力テストをとおし、運動に関心をもってもらいたいと考えています。

福島県では、「健康長寿に向けた子どもたちの健康教育の推進」の取組を進め、「体力・運動能力の向上」

を目指しています。

福島県の健康課題は、本校でも重点的に取り組んでいく必要のある課題となっています。新型コロナウイルス感染状況のため、子どもたちの運動する機会が大幅に減少しました。

体力向上の中心はやはり体育科の授業です。体育科の授業を大切に、運動する場と時間の確保により、運動大好きな子を増やして体力向上に結び付けていくとともに、「できる」経験を積むことで運動技能の向上も目指していきます。